



WEEKLY REPORT

福島グローバルロータリークラブ 週報

- 例会場：開成山大神宮参詣者休憩所 ● 開会点鐘：19：00
- 事務局：〒960-8031 福島市栄町 1-35-1602
- 連絡先：080-6043-8035 ● Mail：fglobalrc@gmail.com

vol. 1



Program

1

新役員就任式 たすき引き継ぎ

新会長・幹事へたすきが引き継がれました！



会長あいさつ



2012-13 年度 会長
山田 覚

先日の最終例会は多くの出席者で大変賑わった素晴らしい例会でした。角田直前会長、石井直前幹事のお人柄によるものかと思えます。今年度もあのような素

晴らしい宴で年度を終えたいものですね。

さて、最終例会の中締めで、西川エレクトがおっしゃった言葉のように当クラブの存続に関して、現在において決して楽観視できない状況にあると、私も思っています。

福島グローバルロータリークラブの仲間たちは、本業の合間に時間を作って、クラブのために奉仕を行なっている素晴らしい会員です。

しかしながら、クラブ運営の負担が多いゆえに、本来の奉仕に時間が割けない状況にあるのではないのでしょうか。

そこで私は、我々のような小さなクラブがこれからも長く運営していくためには、運営の労力を少なくするための最適化が一番の課題であると考えています。人数だけの問題でもありません。今後若手の会員を増やしていった場合、会長、幹事職であっても例会や委員会に出席できない場面も出てくると思います。

そこをサポートする仕組みのあるクラブでないと今後の会員増強は難しいのではないかと感じております。

1. クラブリーダーシッププランを元にしたクラブ組織を最適化します。それに伴う規約の見直しをします。
2. 理事会の審議内容の公開を行います。何がどう変わったのか明確にします。
3. ネットでの例会、理事会、各種委員会出席環境を整備します。
4. 広報活動に力を入れます。HP、Facebook などの見直しを行い、みなさんが入会したいと思えるような事業を推めます。
5. 全国の学友主体のクラブと情報の共有をとります。

他にもやりたいことがたくさんあります。

ロータリーの経験も浅い若輩者ですので、いささか逸脱した行動を取るかもしれませんので、そこは、皆様よりご指導いただきよりよいクラブを作り、充実した奉仕活動につなげていきたいと考えております。

簡単ではございますが会長就任の挨拶と代えさせていただきます。

幹事あいさつ



2012-13 年度 幹事
善方 邦彦

本年度 RI テーマ「奉仕を通じて平和を」、地区テーマ「ロータリー精神を実践しよう」、そして先ほど山田会長からお話がありまし

た本クラブの方針にもとづいて、今年度会を支えたいと思います。

また、これまで会長・幹事を務めてこられました先輩方を模範とし、相互理解とより一層の親睦の深化、そしてロータリーの崇高な理想の実践へ向けて皆様の声に耳をかたむけてまいりたいと思います。

私はロータリアンとしても人間としても甚だ未熟ですので、このような大役を担うのにまったくふさわしくないことは存じておりますが、山田会長のリーダーシップのもと、みなさまのご援助を受けながら務めさせていただければと心から深くお願い申し上げます。

ありがとうございました。

Program
2

**米山奨学金授与
ゲストスピーチ**



米山奨学生
劉 麗麗さん

修士論文を書き始めました。論文で取り上げるのは「農村レストラン」です。農村レストランとは、昨今のグリーンツーリズムなどで有名になりましたが、ヨーロッパがルーツです。農業体験や、農林水産省の施策によって10年ほどかけて農村レストランが浸透してきました。今の私のライフスタイルは、週2回の論文指導で月・金は大学にいます。資料を集めてレジメを作っています。研究室のパソコンを使って論文を書いているので、ほとんど大学にいます。

カタールフレンドシップ基金について



FSG カレッジリーグ
柳沼信之さん

福島カタールフレンドシップセンターについて現時点でのご説明をいたします。ペンディングになっていた校舎と用地を使う予定です。郡山の後援はまだついていません。郡山はなかなか動かない市です。

18億の予算のうち奨学金は5億円を予定しています。福島の子供たち、福島に来る外国人のために使われます。幼児教育・父兄の交流・外国人、英語教育、中国語教育、留学生の支援など予定しています。安心してスポーツのできる場所がない現状があるので、グラウンドには人工芝を使い、新潟のプロチーム(アルビレックス新潟)を呼んでサッカーの指導などを考えている。他にも放射線の教育・WBC・センターのエネルギーを100%自然エネルギーで賄う、など多彩な面からの被災地復興支援を予定している。奉仕活動の中核としての国際交流のプログラム、場所の提供も可能です。

・【質問】奨学金の返還義務は？
給付型で行う。これはカタールからの要望でもある。理事会を設けて、循環型の奨学金をめざします。

Program
3

誕生会

7月に誕生日を迎えられる方
善方 邦彦 幹事 (7月6日)
佐藤 アメル くん (7月17日)



本日のプログラム

1. 開会点鐘
2. 国歌斉唱
3. 今月のロータリーソング『我らの生業』
4. 四つのテスト
5. 新役員就任式 たすき引き継ぎ
6. 米山奨学金授与・奨学生スピーチ
7. 誕生会 7月に誕生日を迎えられる方
8. 各委員会報告
9. 幹事報告
10. 閉会点鐘



ゲスト：FSG カレッジリーグ 柳沼信之 様
米山奨学生 劉麗麗 様

出席：12名
スマイル報告：5000円

今月のプログラム予定

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 第1回例会 | 7月2日 | ニュータージマハル |
| 第2回例会 | 7月9日 | 開成山大神宮 |
| 第3回例会 | 7月23日 | 開成山大神宮 |
| 第4回例会 | 7月30日 | 開成山大神宮 |

※7月16日は海の日で休会です